

教育活動へのアンケート（学校評価）結果について

過日ご協力をいただきました学校評価アンケートの集計結果がまとまりましたので、ご報告いたします。

- ◆児童アンケートは1年生から6年生までの全員に実施しました。
- ◆保護者アンケートはすぐるで配信し、回収率は31.1%でした。
- ◆アンケート結果を数値化し、平均値から考察しました。
 そう思う（4点）、すこしそう思う（3点）、あまりそう思わない（2点）、ほとんどそう思わない（1点）

	評 価 の 観 点 (文章は保護者用)	評価の平均		
		児童	保護者	教職員
①	子どもたちは、楽しく学校に通っている。	3. 6	3. 7	3. 8
②	子どもたちは、友達となかよくしている。	3. 6	3. 6	3. 6
③	<u>子どもたちは、自分からあいさつをしている。(重点課題)</u>	3. 3	3. 3	2. 8
④	子どもたちは、学校での様子を家庭で話している。	3. 3	3. 3	<u>3. 0</u>
⑤	子どもたちは、学習内容が身に付いてきている。	3. 5	<u>3. 2</u>	3. 1
⑥	子どもたちは、進んで家庭での学習に取り組んでいる。	3. 3	2. 7	2. 8
⑦	子どもたちは、思いやりの心が育ってきている。	<u>3. 4</u>	3. 4	3. 4
⑧	子どもたちは、正しい言葉遣いをしている。	3. 3	2. 8	2. 8
⑨	子どもたちは、進んで運動に取り組もうとする姿勢が見られる。	<u>3. 4</u>	3. 0	3. 3
⑩	学校は、安心・安全に過ごせる環境が整えられている。	<u>3. 5</u>	3. 4	<u>3. 4</u>
⑪	学校は、基礎的な学力が身につく教育が行われている。	<u>3. 4</u>	3. 5	3. 5
⑫	学校は、清掃・美化に努め、教育環境も整えられている。 (児童…清掃への取組を含む)	3. 6	<u>3. 3</u>	<u>3. 2</u>
⑬	学校は、学校だよりや学年だよりなどで、学校や学級の様子などがわかるように伝えている。 (児童…おたよりを渡しているか含む)	3. 5	3. 4	3. 5
⑭	学校は、保護者の要望等を教育活動に反映させている。 (児童…先生はよく話を聞いてくれるか含む)	3. 6	3. 2	3. 5
⑮	学校は、いじめや争い事があれば、きちんと対応している。	3. 5	3. 3	<u>3. 9</u>
⑯	学校職員が、子ども一人一人に熱意をもって教育にあたっている。	3. 8	3. 4	<u>3. 7</u>
⑰	給食は、バランス等を考えて、工夫して作られている。	<u>3. 1</u>	3. 7	3. 9
⑱	学習や生活において、地域とふれ合う教育活動をしている。	3. 4	3. 3	3. 5
⑲	学校はICT教育に向けた環境や取組を充実させている。	3. 6	<u>3. 1</u>	3. 5

昨年度より UP…**太字** DOWN…*斜体*、下線

【 考 察 】

重点課題 〈あいさつについて〉

- ◆ 重点課題として継続して取り組んできた挨拶については、児童・保護者・教職員の全てで昨年度と同等である結果となりました。校内では自ら進んで挨拶をする姿が見られるようになってきていますが、登下校の際には十分とは言えない現状もあるようです。気持ちよく生活するために、適切な声の大きさと、しっかりと挨拶をする習慣が身に付くよう、まず教職員が積極的に挨拶し、児童と共に取り組んでいきます。

〈学習面について〉

- ◆ 学習面に関しては、⑤学習内容が身に付いてきている⑨進んで運動に取り組んでいる⑪基礎的な学力が身に付く教育が行われているという項目では、児童・保護者・教職員のいずれかで昨年度よりポイントが低下しています。学力・体力の向上に向け偏りが生じることがないように、改善を図っていく必要性を実感しました。一方、⑥進んで家庭での学習に取り組んでいるという項目で、児童のポイントが上昇しました。家庭学習に取り組もうとする意識が高まってきています。基礎・基本の定着に向け、家庭学習は非常に重要です。継続して取り組めるとともに、習慣化が図れるよう一層の工夫に努めてまいります。

また、「GIGA（ギガ）スクール構想」による1人1台端末（ギガタブ）の効果的な活用について、保護者の数値が低下しています。個別最適な学びの推進に向け、教職員の更なる研鑽に努めていきます。

〈生活面について〉

- ◆ ①楽しく学校に通っている②友達となかよくしているかの項目では、これまでと同等又は高評価となっており上昇傾向にあります。昨年度も同様の傾向であることから、学校生活が安定して過ごすことができていると実感している児童が増加していることがうかがえます。⑦思いやりの心が育ってきている⑧正しい言葉遣いをしているという項目では、教職員において上昇しています。教職員は学校での変化を実感している反面、児童は低下しています。気付かないところで不安や不満を感じているのかもしれませんが。子どもたちの気持ちに寄り添いながら、よりよい関係を築いていけるよう支援していきます。

〈家庭・学校・地域連携について〉

- ◆ ⑬学校や学級の様子などがわかるように伝えているか、⑭保護者の要望等を教育活動に反映させているかの項目では、児童・保護者・教職員の全てが昨年度と同程度の結果でした。現状を維持しながらも更なる連携に向けて取り組んでいく必要があります。新型コロナウイルスの5類移行を受け、学校教育目標にあります「地域と共に歩む学校」づくりに向けて取り組んでおりますが、今後も皆様のご意見も伺いながら検討を進めてまいります。学習参観・懇談会等、保護者の皆様の要望を直接うかがえる機会の確保・充実を図っておりますので、多くの方々のご参加をお待ちしております。

⑮地域とふれ合う教育活動をしているかの項目も、昨年度と同程度の結果でした。今年度からは、地域の方や企業等をお招きした学習、県立桜が丘特別支援学校を訪問しての交流学习も再開しております。より一層、地域の皆様とのかかわりを密にして、充実した学習になるように地域連携を推進していきます。

アンケートへのご協力ありがとうございました。この結果を今後の学校教育に生かし、児童のよりよい成長につながる教育活動を進めてまいりたいと思いますので、今後ともご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。